

巻頭言 ーご挨拶ー



＜整形外科＞

前田 昭彦 准教授

＜七夕 ～足元から考える健康～＞

夏至が過ぎ、梅雨空の向こうから少しずつ夏の気配が感じられるようになってきました。蒸し暑さの中に強い日差しの兆しが混じるこの季節、もうすぐ本格的な夏がやってきます。

さて、7月といえば「七夕」。夜空を見上げ、年に一度だけ天の川を越えて出会えるという織姫と彦星の物語に心を寄せる方も多いのではないのでしょうか。この「再会」というテーマは、整形外科医にとって大切な意味を持っています。

「階段をおりるとなんとなく膝が痛む。長く歩くと腰が痛むし、足がしびれてくるけれど年齢のせいだから」と、痛みをそのままにいませんか？人は歩くことで社会とつながり、暮らしにリズムをもたらします。しかし、その痛みを放置していると「歩けること」自体が危うくなってしまい、ひいては外出する機会が減って、友人との再会すらままならなくなってしまうかもしれません。

整形外科というと、骨折や関節の手術を連想される方が多いかもしれません。しかし本来は、「立つ・座る・歩く・握る・つまむ」など日常のあらゆる動きに関わる領域を診療しています。

当科では、このあらゆる動きの専門家が保存療法から手術、術後リハビリまでを一貫して提供し、患者さんの生活の質を長く保つことを目指しています。最新の知見や技術を取り入れ、より安心・安全な治療に取り組んでおります。

私は整形外科医として、なかでも股関節外科を専門に診療しております。股関節に痛みを抱え歩くことが困難になると、次第に外出を控えるようになり、人との交流や社会とのつながりも薄れていきます。保存療法で痛みが抑えられなくなった場合に多く行われているのが人工股関節置換術です。この手術によって再び歩けるようになった患者さんが、以前のように出かけ、人と会い、笑顔を取り戻していく姿を見るたびに、人生の「再開（会）」に携わらせていただけたと実感します。

歩けるようになるということは、ただ移動できるようになるだけではありません。家族と外食を楽しむこと、友人と旅行を計画すること、好きな場所を自分の足で訪れること——そんな日常の小さな幸せが、痛みなく動ける体によって支えられているのです。

七夕に願う「健康」とは、単に病気がないことではないと私は考えます。痛みなく歩けること、誰かと笑い合えること、自分の足で世界を感じられること。その一つひとつが積み重なって、本当の意味での健康が形づくられていくのではないのでしょうか。

P1 【巻頭言】ご挨拶

P2 【医学講座コーナー】扁桃炎について

P3 【医学講座コーナー】扁桃炎について

【お知らせ】看護師特定行為研修開講式を開式しました

P4 【患者さんからのご意見・ご要望】【編集後記】

【医学講座コーナー】扁桃炎について

(耳鼻咽喉科 宇留間 周平 助教)

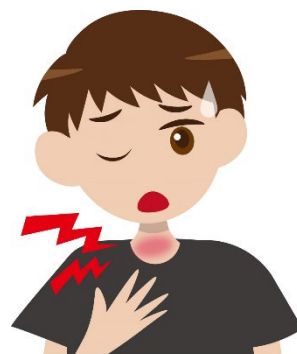
扁桃炎と症状について

一般的に呼ばれる「扁桃腺」とは俗称で、医学的には「口蓋扁桃」という組織のことを指します。ノドの奥の両端にあるリンパ組織であり、特に小児期に細菌やウイルスなどの病原菌に触れることで免疫を獲得するためにある組織です。

しかし、睡眠不足、疲労、ストレス、風邪などにより免疫能力が低下することで、口蓋扁桃自体が細菌やウイルスに感染してしまうことがあります。この状態を「扁桃炎」と言います。

症状は発熱、ノドの痛み、首のリンパの腫れ、全身倦怠感など多岐にわたります。重症化すると「扁桃周囲炎」や「扁桃周囲膿瘍」と呼ばれる状態になってしまい、口が開けられなくなり、食事が取れなくなるだけではなく、水や薬を飲むのも難しくなることがあります。

扁桃炎自体はありふれた病気の1つで、子供からご高齢の方まで発症してしまう病気です。そのため予防がもっとも重要です。



効果的な予防・対策について

日頃から手洗い、うがい、マスクを行い、感染防御をすることと、不摂生をしないで睡眠時間を確保することが大切です。大人では喫煙や飲酒などの扁桃への刺激が原因となりやすく、扁桃炎予防としては可能なら禁煙・禁酒が望ましいです。ノドの違和感がある、調子が悪いなど、ノド風邪のような症状がある時は、激しい運動や長湯、喫煙、飲酒は避けるようにしてください。扁桃炎は軽症であればうがい薬やトローチ、市販薬などで改善することもあります。それで症状が悪化する場合や最初から症状が強い場合は、最寄りの耳鼻咽喉科クリニックへの受診をご検討ください。



併せて注意した方がよいこと

扁桃炎の炎症が強い場合は、抗菌薬や消炎鎮痛剤などを服用する必要があり、病院への受診が必要となります。また、重症のため食事や水分が取れない場合は、入院して点滴治療が行われます。

A 群β溶血連鎖球菌（いわゆる「溶連菌」）による扁桃炎は、3～10歳の小児に多く、まれに免疫が落ちた大人もかかることがあります。発熱や強いノドの痛み、首のリンパ節の腫れと痛みが多い症状です。抗菌薬を服用すると24時間で感染力がなくなると言われていますが、合併症の予防のためしっかりと薬を飲みきることが重要です。大人では重篤な合併症を起こすことはほとんどありませんが、子供では稀に感染から10日前後たってから血尿や浮腫み、おしっこが出ないなどの症状が出ることもあり、その場合は腎臓へ障害が出ている可能性があります、すぐに小児科へ相談してください。

扁桃炎を繰り返す「習慣性扁桃炎」や重症な扁桃炎の「扁桃周囲膿瘍」の方には手術を勧めています。両側の口蓋扁桃を摘出することで扁桃炎になることを防ぐことができます。全身麻酔下で行い、1週間の入院を必要とし、一般的には1時間前後の手術で、術後出血や疼痛などの合併症があります。当院では扁桃摘出デバイス（BiZactTM：Medtronic 社）を用いて手術をしているのが特徴です。手術時間が比較的短く、術後出血や疼痛が比較的少ないという利点があります。

【お知らせ】看護師特定行為研修開講式を開式しました

当院は、令和7年4月1日より看護師特定行為の指定研修機関に認定され、4月7日、1期生となる8名の受講生が集まり、看護師特定行為研修の開講式を行いました。当院では、外科系病棟コース、集中治療コース、術中麻酔管理領域の3つのコースを開講しています。この研修では、集中治療室や手術室など、それぞれの実践現場において必要性や実施頻度の高い医療行為について、当院の医師が指導者となって10か月におよぶ研修や実習を行い、実技試験を経て修了できる高度な医療技術を習得します。

今後も、安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいりますので、引き続き当院をよろしくお願いいたします。



＜特定行為研修開講式の記念撮影＞



＜特定行為研修1期生の8名＞

患者さんからのご意見・ご要望・感謝の言葉

ご意見・ご要望	回答・改善等
西棟に面会受付をつくってほしい。 あの面会受付は遠すぎます。	ご意見ありがとうございます。面会受付につきましては、セキュリティの観点から窓口を一本化させていただいております。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。 (回答部署：管理課)
院内廊下は右側歩行にしてください。 常識的に、一般道路でも歩行者は右側歩行です。	ご意見ありがとうございます。病状により、特定の側の手すりを使用される患者さんもいらっしゃるなどから、現状、院内において統一した通行方向ルールは定めておりません。ご理解とご協力をお願いいたします。 (回答部署：管理課)
小冊子『がんと上手につきあうために』 読んで参考になりました。 私は、生体検査入院で、今後の治療方針が決まる予定です。	当院で配布させていただいている冊子が、患者さんの療養や日々の生活に少しでもお役に立てれば幸いです。当院では、がんに関するパンフレットや冊子を、各外来ブースや各階デイルーム、中央棟1階エレベーター前などに配置し、自由に手に取っていただけるようにしています。 また、当院は「がん診療連携拠点病院」として、がん相談支援センターの役割も担っており、平日予約不要で専門のスタッフが対応しています。どんな小さなことでも構いません。お困りごとやご不安なことなどございましたら、どうぞ遠慮なく、中央棟1階 総合サポートセンターまでお越しください。 (総合サポートセンターより)

編集後記

7月に入りこれから暑い季節がやって来ますね、夏といえば思い出されるのが海水浴、夏祭り、花火大会そして猛暑や夏休みなどが上げられると思いますが、皆さんは夏休みの起源をご存知でしょうか。

日本では1881年(明治14年)に文部省(現：文部科学省)が夏季休業日を定めたことが始まりとされ欧米の国々を参考にしたというのが通説です。今の学校制度は1872年(明治5年)に始まったので、冷房設備がない時代に夏の暑さで授業が困難となり、その期間を休業する意味もあったようです。近年ほどの猛暑ではないものの昔も暑いことに変わりなく知恵と工夫で乗り切ったのではないのでしょうか。

これからさらに暑さが厳しくなっていきますが、水分補給をこまめにとり熱中症に気をつけつつ暑い夏を楽しみましょう。
(臨床検査室 十文字 美帆 技師)



北部病院だより 第205号(2025年7月1日発行)
発行責任者 坂下 暁子(昭和医科大学横浜市北部病院長)
編集責任者 緒方 浩顕(広報委員会 委員長)
発行 昭和医科大学横浜市北部病院
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1
電話 045-949-7000(代表)
URL: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。